

事業番号	07 02 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業経営支援関連事業費			部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課	
				実施期間	S54 ~	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係								
重点目標	①労働生産性							
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成		2-3 海外との未来志向の連携			2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		

### 1 現状と課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気は、緩やかに持ち直しているものの、海外景気の下振れが県の景気を下押しするリスクとなっている。</li> <li>・物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染動向等懸念材料が多い。</li> <li>・人口減少、少子高齢化の進展により、生産年齢人口が減少し、国内需要が伸び悩んでいる。</li> </ul>
--

### 2 事業目的

県内中小企業の経営基盤の強化と持続的な発展のため、各企業の成長の方向性に合わせた支援を実施する。
--

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

<p><b>①中小企業の経営全般をサポート</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業支援機関等によるネットワークを強化し、ワンストップサービス機能の向上を目指すとともに、中小企業が抱える様々な問題に対し、専門家を派遣することで生産性向上や経営革新等を促す。</li> </ul> <p><b>②県内外への販路拡大、海外展開を支援（工業製品）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外への販路拡大を支援するため、展示会出展支援、商談会の開催等を実施</li> <li>・本県の基幹産業であるものづくり産業の更なる振興を図るため、国際的な展示会である諏訪圏工業メッセの開催を支援</li> <li>・県内生産の誘発と大都市圏企業との取引促進のため、県内、県外（東京、名古屋、大阪）に受発注取引の専門家を配置</li> </ul> <p><b>③経営革新のための専門人材の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内企業の攻めの経営への意欲を喚起し、専門人材の活用による企業の経営革新を実現するため、プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、企業の人材ニーズの明確化、人材ビジネス会社への情報提供等を実施</li> </ul> <p><b>④新型コロナウイルス感染症やエネルギー・原材料価格高騰、供給制限の影響を受ける中小企業への支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、価格高騰や供給制限等の影響により、事業活動の制限を受ける中小企業への相談対応、支援施策の紹介等を担う「産業・雇用総合サポートセンター」の設置を継続</li> <li>・国の「中小企業等事業再構築促進事業」及び「中小企業生産性革命推進事業」に上乗せ補助を実施</li> <li>・県内中小企業のコスト削減を促進するため、既存の設備を省エネ効果のある空調・換気設備、照明設備（LED照明等）、冷蔵・冷凍設備、エネルギー管理設備、恒温設備（給湯器等）等に更新等を行う事業者に対し、その費用の一部を助成</li> </ul>
--

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度目標値	達成状況	設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	受発注取引斡旋紹介件数	件	1,422	↘	1,379	↘	1,310	↘	1,300	達成	受発注取引の成立には、マッチング機会を増やすことが重要であることから、受発注案件の斡旋紹介件数を設定。経済情勢等を踏まえ、R3年度と同程度の水準を確保することを目標とした。
②	国内・海外販路開拓商談件数（工業製品）	件	2,320	↘	1,271	↘	3,429	↗	3,900	未達成	工業製品の販路拡大には、マッチング機会を増やすことが重要であることから、国内・海外の販路開拓商談件数を設定。オンラインの活用による販路開拓支援の拡充等を踏まえた目標とした。
③	国際的展示商談会における商談件数	件	686	↘	120	↘	1,012	↗	1,000	達成	成長期待分野の促進や海外展開等につながる取組を把握するための指標として、国際的展示商談会における商談件数を設定。
④	プロフェッショナル人材コーディネート件数	件	360	↘	287	↘	321	↗	360	未達成	マッチングの成約につながる企業と専門人材とのコーディネート状況を把握するための指標として、コーディネート件数を設定。金融機関との連携強化により、R3年度実績を25%上回ることを目標とした。

### 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計（予算現額）	うち一般財源		
R4年度	3,401,908	423,400	4,893,413	8,718,721	128,548	2,109,637	23.8
R3年度	410,202	1,292,299	2,325,510	4,028,011	100,190	399,273	23.8
R2年度	0	199,084	△ 35,762	163,322	114,308	157,429	23.8

事業番号	07 02 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	中小企業経営支援関連事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課

## 6 主な取組実績と成果

<p><b>① 中小企業の経営全般をサポート</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業支援機関相互のネットワークを強化するため、連携推進会議を2回開催。また、連携支援件数は1,528件となった。</li> <li>中小企業等が抱える問題に対し、専門家を派遣。R4年度から来訪に加えオンラインでの相談も可能とし、46件の課題解決につながった。</li> <li>また、専門家派遣事業の更なる周知を目的として、パンフレット1,500部を作成し、配布した。</li> </ul> <p><b>② 県内外への販路拡大、海外展開を支援（工業製品）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内外への販路拡大を支援するため、展示会支援及び商談会の開催を通じ、3,429件の商談につながった。コロナ禍が落ち着きをみせる中で、対面での開催が増えたことにより、オンラインがメインであった昨年度と比較し、商談件数は約2.6倍に増加した。</li> <li>県内ものづくり産業の振興を目的として、諏訪圏工業メッセの開催に要する経費を補助し、1,012件の商談につながった。コロナ禍の影響により3年ぶりのリアル開催となり、昨年度と比較し、商談件数は約8.5倍となった。</li> <li>県内に受発注取引推進員4名、都市圏（東京、大阪、名古屋）に発注開拓推進員3名を配置し、取引あっせん紹介を行い、1,310件の商談につながった。</li> </ul> <p><b>③ 経営革新のための専門人材の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協議会を3回開催し、金融機関及び人材紹介会社等との連携を強化。</li> <li>R4年度から地域金融機関に委託して、サテライトマネージャー7名を設置し、相談体制を拡充。訪問相談件数は、1,248件と前年度の約2倍に増加した。</li> </ul> <p><b>④ 新型コロナウイルス感染症やエネルギー・原材料価格高騰、供給制限の影響を受ける中小企業への支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内10地域振興局に「産業・雇用総合サポートセンター」を設置し、延べ4,580件の相談に対応した。</li> <li>国の「中小企業等事業再構築促進事業」及び「中小企業生産性革命推進事業」への上乗せ補助を1,025件実施した。</li> <li>県内中小企業のコスト削減を促進するため、「中小企業エネルギーコスト助成金」を創設し、285件の助成を実施した。</li> </ul>
--

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	受発注取引斡旋紹介件数	R3年度推移	↓	R4年度推移	↓	達成状況	達成
積極的な企業訪問活動により、昨年度と同程度の斡旋紹介件数を確保し、目標値1,300件を上回る1,310件となった。							
指標②	国内・海外販路開拓商談件数（工業製品）	R3年度推移	↓	R4年度推移	↑	達成状況	未達成
国内の展示会及び商談会は対面での開催が増えてきたが、コロナ禍の渡航制限の影響を受け、海外展示会への出展が困難であったため、商談件数は昨年度比約2.6倍に増加したものの目標値3,900件には届かなかった。							
指標③	国際的展示商談会における商談件数	R3年度推移	↓	R4年度推移	↑	達成状況	達成
3年ぶりのリアル開催となったことにより、商談件数は目標値の1,000件を上回る1,012件となった。							
指標④	プロフェッショナル人材コーディネート件数	R3年度推移	↓	R4年度推移	↑	達成状況	未達成
地域金融機関との連携により相談体制を強化し、訪問相談件数は大幅に増加した一方、全国的な人材不足に加え、コロナ禍及び物価高騰等の影響を受けて企業が採用を手控えたことにより、プロフェッショナル人材コーディネート件数は目標値360件には届かなかった。							

## 8 今後の事業の方向性

<p><b>(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受発注取引斡旋紹介については、コロナ禍にあっても目標を上回る成果をあげており、今後も着実な活動を継続していく。</li> <li>販路開拓については、コロナ禍からの回復及び円安局面を好機と捉え、県内中小企業の生産した工業製品の輸出をさらに促進していく必要がある。</li> <li>県内産業が大きなシェアを持つ自動車産業において、世界的なEVシフトの潮流に対応していくための支援を行う必要がある。</li> <li>プロフェッショナル人材のコーディネートについては、金融機関との連携による相談体制の強化が訪問相談件数の増加に結びついているが、今後労働人口の減少により人材確保がさらに困難となることが想定される中、デジタルの活用による生産性向上を図っていく必要がある。</li> </ul>
<p><b>(2) 翌年度以降の事業改善の方策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで年度後半に集中していた海外展示会への出展を、年度前半にも実施することで、円安局面の好機を逃すことなく輸出の促進を行う。</li> <li>世界的なEVシフトに対応するため、EV先進地域の欧州における市場動向調査、展示会の出展支援を実施する。</li> <li>県内企業のデジタル化による生産性向上を促進するため、プロフェッショナル人材戦略拠点にデジタル担当マネージャーを新設し、企業の経営課題に対するデジタル活用による解決手法の提案及び成功事例の普及を図る。</li> </ul>

事業番号	07 02 01	<b>細事業一覧（令和4年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	<b>中小企業経営支援関連事業費</b>		部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>1</b>	<b>中小企業経営サポート事業費</b>	15,744 千円	11,553 千円	7,150 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	専門家派遣事業	補助金	中小企業が抱える経営課題等に専門家を派遣 専門家派遣回数428回	
2	ながの産業支援ネット推進事業	補助金	66支援機関によるワンストップ支援。支援施策の活用促進等 連携推進会議の開催2回	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>2</b>	<b>工業製品国内外販路開拓推進事業費</b>	58,773 千円	69,159 千円	72,916 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	受発注取引支援事業	補助金	推進員（県外3名、県内4名）を配置し、県内中小企業の取引を斡旋 斡旋紹介件数1,310件	
2	グローバル展開NAGANOパワーアップ推進事業	補助金	グローバル展開推進員の配置、海外展示会出展支援・商談会（工業製品） 展示会への出展4回、技術提案型商談会の開催1回	
3	国内販路開拓強化事業	補助金	技術提案キャラバン隊、成長期待分野展示会出展等を通じて、県外メーカーとの取引拡大を支援 成長分野展示会への出展1回、技術提案型商談会の開催13回	
4	中小企業海外・国内販路開拓助成事業	補助金	展示会出展費用の一部助成 助成企業数49社	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>3</b>	<b>県内産業国際展開等推進事業</b>	12,000 千円	12,000 千円	16,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	展示商談会実行委員会に対する助成	補助金	県内で開催される展示商談会で一定の要件（成長期待分野の促進や国際的な産学官連携、一定以上の中小製造業者の出展等）を満たすものに対して、展示会開催に要する経費を補助 諏訪圏工業メッセ実行委員会への助成16,000千円	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>4</b>	<b>プロフェッショナル人材戦略拠点事業費</b>	65,057 千円	63,792 千円	66,312 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	委託補助金	企業の人材ニーズと移住希望者のマッチングを行うプロフェッショナル人材戦略拠点を設置するほか、情報発信を実施 協議会の開催3回、訪問相談件数1,248件	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	中小小売商業振興事業費	1,650 千円	1,628 千円	1,888 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	小売業等経営動向調査事業	委託	県内小売商業企業400社を対象に、年4回、業況、売上高、経営の問題点等を調査、分析 経営動向調査の実施4回	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
6	中小企業経営支援イノベーション推進事業費	567 千円	192 千円	429 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	中小企業経営支援イノベーション推進事業	直接 負担金	職員の中小企業大学校への長期研修負担金・旅費 職員の研修参加2回	
2	経営支援職員資質向上推進事業	直接 負担金	職員研修会の講師謝金・費用弁償旅費、中小企業大学校への短期研修負担金・旅費 研修会の開催2回	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
7	新型コロナウイルス感染症経営支援事業	3,638 千円	89,761 千円	1,944,942 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	産業・雇用総合サポートセンター設置事業	直接	「産業・雇用総合サポートセンター」において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の相談対応等の支援を継続 産業・雇用総合サポートセンターの設置10か所	
2	中小企業経営構造転換促進事業	補助金	国の令和3年度補正予算で実施する「中小企業等事業再構築促進事業」及び「中小企業生産性革命推進事業」に対し、県による上乗せ補助を実施 国補助金への上乗せ補助1,025件	
3	中小企業エネルギーコスト削減促進事業	補助金	県内中小企業のコスト削減を促進するため、既存の設備を省エネ効果のある空調・換気設備、照明設備（LED照明等）、冷蔵・冷凍設備、エネルギー管理設備、恒温設備（給湯器等）等の更新等を行う事業者に対し、その費用の一部を助成 助成件数285件	